



寄贈本ありがとうございました。

多くの図書館利用者の方々より、毎年たくさんの本の寄贈をいただいております。

今年度は寄贈いただいた本の中から約500冊を町立図書館の本として登録することができました。
感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

★2月は蔵書点検へのご協力ありがとうございました。ここに掲載している以外の本もたくさんあります。どうぞご来館ください。



ピックアップ図書

『ケーキの切れない 非行少年たちのカルテ』

著:宮口幸治

少年院に堕ちてきた加害者ながら、あらゆる意味で恵まれず、本来ならば保護されてしかるべき「被害者」と言わざるを得ない少年たちの姿。

物語でしか伝えられない不都合な真実を描きだす。



戦前ハンセン病療養所の愛楽園で看護婦として働きたかった具志八重さん(1917-2011)は、沖縄陸軍病院への配属となりました。戦時中、南風原に移ってきた沖縄陸軍病院第三外科壕では婦長を務め、ひめゆり学徒らと凄惨な沖縄戦を潜り抜け、現在のひめゆり平和祈念資料館のある第三外科壕で九死に一生を得、「生かされた生き方」を全うされました。

ご自分の体験は多くを語ることはありませんでしたが、南風原町が沖縄陸軍病院壕を文化財に指定し一般公開するにあたり多大なご協力をいただきました。また今年で29回目を迎える子ども平和学習交流事業のきっかけとなった広島市の被爆者 沼田鈴子さんを紹介し、南風原の子どもたちを人権学習のために、沖縄愛楽園へ導いてくださったのも具志八重さんでした。

文化センター常設展示室の「千人針」の復元、沖縄戦関係のみならずたくさんの書籍や新聞切り抜き、記念切手や戦前の貴重な着物類や染織品の寄贈もあります。チラシの白裏紙を同じ大きさに切って作ったメモ帳、引き出物の食器類、電子レンジや鉢物の植物、モノ

人とモノとことの物語(下)
具志八重さん
モノに命・人に心を
教えてくれた人々

文化の泉
宝物
No.38
南風原文化センター
☎889-7399



具志八重さん

(平良)

を捨てきれない性分の具志さんの名残は文化センターに溢れています。
家のない猫たち、庭に遊びにくる雀たちまで具志さんから毎日ご馳走をいただき命を繋いでいました。沖縄戦を学ばない人々には書籍や資料を買って用意し、タクシーを手配してご丁寧に案内する、あれもこれも思いつく限りの心づくしをされる方で、それが「戦争で生き残された」自分の役目だと話されました。ひめゆり平和祈念資料館前にひっそりと立つ「赤心の塔」を同じ壕で生き残った方から、その亡くなったご家族のために慰霊祭も引き継ぎました。

そんな具志さんの思いに南風原文化センターは大きな力をいただき支えられました。あらためて人の想いや物語のあるモノを通して私たちは学ぶことが多いことを強く感じます。「目から消えるモノは心からも消える」。断捨離ということが言われて久しいのですが、モノと一緒に心まで捨てられないようにと具志さんを思い出しながら願うばかりです。



図書館だより

【問】南風原町立図書館 ☎889-6400

開館時間/10:00~19:00(土日17:00まで)
休館日/毎週火曜日、第4木曜日、祝日

3月受入予定図書

都合により受入れが遅れる場合があります(詳しくは図書館まで)

・テーマパークのサバイバル/ポドアルチング

・なんのぎょうれつ?シリーズ/オームラトモコ
これはなんの、むしさんなんの、うみでなんの、

・沖縄が歩んだ道1~3/新城俊昭

・個独という生き方/下重 暁子

・生きる意味/姜 尚中

・大切な人は今もそこにいる/千葉 望

・ギネス世界記録2023/クレイグ・グレンディ

いつでも、どこでも
読める電子図書館



電子図書館
ホームページ



電子図書館
申し込みについて

学校応援隊はえばる

ボランティアにご協力いただけるかたは、ぜひお電話ください。【問】南風原中央公民館 ☎889-0568

北丘小学校・2年

令和5年1月26日(木)

「あしたへつなぐ自分たんけん」



助産師の話聞くことで人の誕生のすばらしさや、自分が愛され待ち望まれて生まれてきた事に気づくきっかけになりました。

産前産後のケアハウス
エナ・助産所
よしざわ さなえ
吉澤早苗さん

津嘉山小学校・6年

令和5年1月24日(火)

「職業人講話 ～見つけよう将来の夢～」



デザイナーは、ファッションだけでなくグラフィック、web、映像等いろいろな職種があると教えていただきました。

デザイナー
すず きみお
鈴木幹直さん

翔南小学校・4年

令和5年1月18日(水)

令和5年1月26日(木)

「南風原の伝統工芸 琉球かすり」



かすりの道を歩き工房やかすり会館見学、元かすりの女王より話を聞き、「琉球かすり」の工程、魅力を学ぶ事ができました。

第32代かすりの女王
ミセスブーゲンビレア
くしりけんみこ
具志堅萌子さん

南星中学校・3年

令和5年1月10日(火)

「高校推薦入試模擬面接」



面接官講師の皆さん

町教育委員や主任児童委員、町商工会、観光協会、沖縄県中小企業家同友会の皆さんが面接練習に参加し、緊張する生徒達に合格へエールを送りました。

はえばるエコセンターだより

南風原町民の方優先で、エコを身近に感じられる体験を毎月開催しています。申込みはエコセンターへ来店または電話にて予約ください。

【問】はえばるエコセンター ☎098-889-4425

※講座に参加する際は、マスク着用・事前検温をお願いします。
※感染拡大の状況によっては、講座が延期・中止になる場合がございます。

ダーニング

服にあいてしまった穴やほころびを、北欧のお直し「ダーニング」で繕います。



▶日時: 3月1日(水曜)
10時から12時

▶料 金: 300円
▶持ち物: 糸切りばさみ
お直ししたい衣類や布類

不要になった制服をお譲りください



まだまだ着られる制服や学用品を次の世代に譲りませんか? はえばるエコセンターに清潔な状態でお持ち込みお願いします。(譲り先がないと判断した物はお返しする場合があります)

自然農法体験

環境に優しい自然だけで作物を育てる「自然農法」を学びます。収穫体験、農作業体験を行います。講師: 赤嶺彰弘(モリಂಗファーム)



▶日時: 3月31日(金曜)

▶料 金: 1人500円
▶場 所: 町内の畑
▶定 員: 20人
▶持ち物: スコップ・手洗い用の水
▶申込み: 3月10日(金曜)より

リユース制服を お渡ししています

寄付された制服を必要な方へお渡ししています。必ずサイズを確認したうえで来店してください。お渡しの際には保護者と生徒の身分証確認を行っています。南風原町民は無料です。